

令和5年度 第1回 天王寺区政会議

日 時：令和5年8月3日（木）

午後7時00分～午後9時01分

場 所：天王寺区役所 3階 講堂

出席者

（区政会議委員）

石川委員・立川委員・寺岡委員・三輪委員・石野委員・植田議員・大野委員  
岡崎委員・児玉委員・飛田委員・平田委員・余部委員・飯田委員・中野委員  
上田委員・栗谷委員・佐藤委員・佐野委員・安田委員

出席19人／定数34人

（市会議員）

金子議員・須藤議員

（天王寺区役所）

加藤区長・高野副区長・丸谷企画総務課長・森岡事業戦略担当課長

高橋（典良）企画総務課長代理・武部市民協働課長

渡邊教育文化担当課長兼教育委員会事務局総務部天王寺区教育担当課長

住田市民協働課地域活動支援担当課長代理

羽根市民協働課安全まちづくり担当課長代理

近藤市民協働課教育文化担当課長代理兼教育委員会事務局総務部教育政策課天王寺区

教育担当課長代理・尾古貴窓口サービス課長

橋本窓口サービス課保険年金担当課長代理・大島保健福祉課長

寺戸子育て支援担当課長兼教育委員会事務局総務部天王寺区教育担当課長

南野保健・生活支援担当課長・高橋（幸子）保健福祉課福祉担当課長代理

森本保健福祉課子育て支援担当課長代理兼教育委員会事務局総務部教育政策課天王寺区教育担当課長代理・黒田保健福祉課保健・生活支援担当課長代理・辰巳企画総務課担当係長

関口企画総務課担当係長・岡本企画総務課担当係長・庵保健福祉課担当係長

### ○森岡事業戦略担当課長

それでは、定刻が参りましたので、ただいまより令和5年度第1回天王寺区区政会議を開催させていただきます。

本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。私、天王寺区役所事業戦略担当課長の森岡でございます。どうぞよろしくお願いたします。

まず、先日お送りしました資料について、本日お持ちでない方がいらっしゃいましたらお申し出ください。手を挙げていただきましたらお渡しさせていただきます。

議題等に入ります前に報告事項がございます。櫻井議長におかれましては、体調不良により本日欠席となっております。委員の皆様には、くれぐれもよろしくお伝えするようとお聞きしておりますので、よろしくお願いたします。

本日まで出席の委員の皆様につきましては、机の上に置かせていただいております配席図のとおりでございます。個別のご紹介は割愛させていただきます。なお、情報発信班の家田委員、舒委員、橋本委員、子育て・教育班の井上委員、地域福祉・健康班の田中委員、長谷川委員、藤井委員、南委員、地域社会づくり班の泰地委員につきましては、欠席の旨、ご連絡をいただいております。

また、区政会議にはお忙しい中、金子議員、須藤議員にご出席をいただいております。ありがとうございます。本日も議題の最後に、ご助言、ご意見をいただきますようお願いいたします。

続きまして、ここにおります区役所職員のうち、本年度4月1日付で異動がありました者についてご報告いたします。窓口サービス課長の尾古貴でございます。

○尾古貴窓口サービス課長

尾古貴です。どうぞよろしく申し上げます。

○森岡事業戦略担当課長

市民協働課長の武部でございます。

○武部市民協働課長

武部です。どうぞよろしく申し上げます。

○森岡事業戦略担当課長

保健福祉課保健・生活支援担当課長代理の黒田でございます。

○黒田保健福祉課保健・生活支援担当課長代理

黒田です。よろしく申し上げます。

○森岡事業戦略担当課長

企画総務課長代理の高橋でございます。

○高橋（典良）企画総務課長代理

高橋です。よろしく申し上げます。

○森岡事業戦略担当課長

最後に改めまして、事業戦略担当課長の森岡でございます。

なお、本会議は公開となっております。会場内のカメラ撮影は議事の全てを対象とさせていただきますことをご了承願います。また、本日の会議は傍聴の方がお見えです。本会議は分科会形式で進行してまいります。各班での審議の際、傍聴者の方は後ほど移動する会議室を回って傍聴いただいて差し支えありません。傍聴要領をその際は遵守いただきますようお願いいたします。

なお、本日の区政会議の様子を広報紙等に掲載いたしますことから、会議中何枚か写真を撮らせていただきますことをご了承いただきますようお願いいたします。

職員からの説明は、端的に、簡潔に心を込めさせていただきます、できるだけ委員の皆様のご意見をお聞かせいただきたいと思いますと考えておりますので、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

それでは加藤区長よりご挨拶申し上げます。

## ○加藤区長

皆さん、こんばんは。本日はお忙しい中、また大変暑い中、区政会議にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

皆様方には、区政運営に多大なご理解、またお力添えを頂戴しておりますこと、この場をお借りいたしまして、改めてお礼申し上げます。

この間非常に大きな影響を及ぼしてまいりましたコロナ禍でございますけれども、いわゆる5類に移行いたしまして、この夏は各地域での行事でありますとか、神社の夏祭りなど大変賑わっております、街にも非常に活気が戻ってこようとしているところかと存じます。当区におきましても、4年ぶりの開催となりますけれども、区民まつりを10月15日に予定をしております。引き続き、各地域の活動がより活発になってまいりますことをお祈り申し上げる次第でございます。

それから、本日資料にもお配りをしておりますけれども、天王寺区では天王寺区地域福祉ビジョンということで、誰もが安心して自分らしく地域で生き生きと暮らせるまちづくりを掲げて、その実現に向けて取り組んでおります。現在の地域福祉ビジョンが令和元年度から5年度まで、今年度までを対象期間といたしております、来年度、令和6年度からの新しい地域福祉ビジョンの策定作業を進めていく必要がございます。新たな地域福祉ビジョンの策定に向けまして、皆様方からご意見を頂戴したいというふうに思いますので、よろしく願いを申し上げます。

本日もテーマ別の班に分かれましてご議論をいただきます。限られた時間でございますけれども、様々なお立場から厳しいご意見を含めまして、多様な意見を頂戴できればと思っております。

2025年には大阪・関西万博が開催されます。また併せて、2025年4月には天王寺区の区制100年を迎えるという節目の年となっております。天王寺区といたしましても、より一層区政を盛り上げてまいりたい、発展させてまいりたいと考えておりますので、皆様方の更なる理解、またご協力をお願い申し上げる次第でございます。

本日も限られた時間ですけれども、最後までよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

**○森岡事業戦略担当課長**

次に、植田副議長にご挨拶をいただきます。植田副議長よろしくお願いたします。

**○植田副議長**

皆さん、こんばんは。副議長の植田でございます。櫻井議長が欠席でございますので、私から一言ご挨拶申し上げます。

本日は大変お暑い中ご出席いただきまして、ご苦勞さまでございます。今年度第1回の区政会議ですが、このメンバーで迎えます最後の区政会議となりました。この2年間、皆様方のこれまでの活動等を通じた様々な経験や、お知恵を基に区政に関する多様なご意見をいただきました。

本日も活発な議論とともに建設的な意見、素晴らしいアイデアが出されることを期待しております。そして、区役所には区政会議での議論を踏まえ、これまで以上により良い取組を進めていただきたいと思います。

本日は最後までどうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

**○森岡事業戦略担当課長**

植田副議長、ありがとうございました。それでは、ここからの議事進行につきましても、植田副議長にお願いしたいと思います。植田副議長、よろしくお願いたします。

**○植田副議長**

それでは、座してさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

本日は皆様方の協力のもと、会議が有意義なものとなりますよう進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

はじめに、事業戦略担当課長より本日の流れの説明をお願いいたします。

#### ○森岡事業戦略担当課長

本日の課題は、「令和4年度天王寺区運営方針実績・評価」「今後取り組むべき事業」「天王寺区地域福祉ビジョン」について取り扱うことといたします。

議題について、まず加藤区長より説明の後、審議に移っていただきます。本日は分科会形式による各班でのご審議をお願いいたします。班ごとに担当するテーマ、経営課題を中心に8時20分頃まで各班でご議論いただき、その後各班で出された意見等を報告、全体で共有いたします。司会進行はこれまでと同様に、各政策・事業を所管する課長、課長代理が担当させていただきます。

議題については、8時40分頃に終了し、引き続き区長より一言申し上げます。最後に、金子議員、須藤議員よりご助言、ご意見をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

また、事前にお送りしておりました資料4の「令和4年度天王寺区区政会議委員評価シート」につきましては、本日の会議終了後にご提出いただきます。お帰りの際に事務局にお渡しください。流れの説明は以上でございます。

#### ○植田副議長

それでは加藤区長より、議題の1から3について、資料2「令和4年度天王寺区運営方針の実績・評価及び課題について」、3ページから5ページを中心に説明をお願いしたいと思います。また、資料3については区長からの説明の後、担当課長よりご説明いただきます。

それでは、加藤区長よろしくお願いいたします。

#### ○加藤区長

それでは、私のほうから資料2「令和4年度天王寺区運営方針の実績・評価及び課題について」に基づきまして、ご説明をさせていただきます。

3ページをお開きいただきたいと存じます。ここで区の目標といたしまして、天王寺区将来ビジョンに掲げております5つのめざす姿をお示ししております。その実現をめざしました令和4年度の実績につきまして、以下概要を説明いたします。

次に4ページをご覧ください。自己評価結果の総括概要ということで、まず1年間の取組成果と今後取り組みたいことにつきまして5点掲げてございます。

まず1点目ですけれども、本日の区政会議もそうですが、区民モニター制度など様々な形で幅広く区民の意見を聴取し、施策展開や予算に反映するとともに、その反映状況をはじめ、区民が必要とする情報について、伝わる広報を意識した情報の発信に努めてまいりました。

2点目は待機児童対策でございます。新たに保育園を開設されまして、令和2年4月から引き続き待機児童ゼロを実現してきております。

次に3点目ですけれども、子育て支援策でございます。この間、相談体制の充実を図ってきたところでございますけれども、対応件数が増加する中、子どもや子育て世代を取り巻く課題は非常に多様化しておりまして、その対応に関しまして、原因を解消するようなステップを実施してまいらなければならないと考えてございます。

4点目は防災対策です。マンションへの働きかけをこの間に強化を進めておりまして、自主防災組織の新規構築を支援するなど、区の86%を占めます共同住宅での防災対策を着実に推進してまいりましたけれども、引き続き取組が必要と考えているところでございます。

5点目は、歴史文化についてでございます。地域で活動されておられる方々とも連携をさせていただきながら、区の魅力の発信に積極的に努めてまいったところでございます。これらにつきましては、引き続きしっかりと取組を進めてまいりたいと考えてございます。

次に5ページですけれども、解決すべき課題と今後の改善方向ということで、まず子育て支援策につきましては、課題を抱える子どもや保護者への対応といたしまして、この間、相談体制の充実を進めてまいりましたけれども、併せて、現在なかなか専門的なスキルを持った人材の確保が難しい状況もございますけれども、不登校児童への家庭訪問など、新たな子育て支援策を推進していく必要があると考えてございます。

次に高齢者や要援護者の増加が見込まれる中にごさいますして、上町断層帯を抱える当区におきましては、引き続き区民の安全、安心の確保が最重要課題と認識をいたしております。各種取組にも関わらず、家庭での日頃からの備え、自助を示す指標、これは具体的には非常準備品の用意している割合でありますとか、家具の転倒防止策を実施されている割合、そういったものですが、これは依然として目標を下回っているところでごさいますして、今後想定される災害に備えまして、自助、共助力の向上に引き続き注力して取り組むことが必要と考えてございます。

また高齢者、要援護者等の見守りや支援体制の構築を通じまして、緊急時に地域の皆さんで助け合える、共助の促進にもしっかりと取り組む必要があると考えております。また、先ほども触れましたけれども課題を抱える子どもたちの支援につきましては、これらにつきましてもしっかりと進めていく必要があると認識をしております。

こうした地域の力を結集いたしまして、防災力の向上に取り組むことによりまして、マンションや協力企業などそれらとの連携をあわせて進めまして、誰もが安心して暮らせる住みたい天王寺区をめざしてまいりたいと考えてございます。資料2の概要につきまして、説明は以上でございます。

次に資料3でごさいますして、概要につきましては後ほど担当課長より説明をさせていただきますけれども、少しご挨拶の中でも触れましたけれども、天王寺区地域福祉ビジョンについて、改定の時期を迎えてございます。現行、令和元年度から令和5年度の5年間を対象期間としておりますので、今年度は令和6年度から実施計画を策定する作業を行ってまいらなければならないと考えてございます。これにつきましては、皆様方のご意見を



いただきながら進めてまいりたいと考えてございますので、よろしくお願ひいたします。

私からの説明は以上でございますけれども、この後、各班におきましてご討議をいただけてまいります。その際には、前回はご意見を踏まえた反映状況ですとか、区役所としての課題認識につきましてもお示しし、ご意見をいただけたらと思っております。どうか忌憚のないご意見を賜りますよう、よろしくお願ひを申し上げます。

私からは以上です。引き続き、担当課長よりご説明申し上げます。

### ○大島保健福祉課長

皆さん、こんばんは。保健福祉課長の大島です。

日頃は天王寺区の地域福祉の推進にご協力、ご理解いただきましてありがとうございます。この場を借りてお礼を申し上げます。それでは、すみませんが着座して説明をさせていただきます。

それでは、資料3、「第2期天王寺区地域福祉ビジョンの改訂について」という資料をご覧ください。

まず、1ページをめくっていただきまして、第1期計画の考え方ということで、この5つの要素を含めた基本理念、誰もが安心して自分らしく地域で生き生きと暮らせるまちづくりというのをめざしてこの間、計画を進めてまいりました。先ほど、区長からのご挨拶にもありましたように、現行の天王寺区地域福祉ビジョンにつきましては、令和元年9月に策定し、計画の実施期間5年間となっております、今年度が最終年となったため、次期計画の年ということになっております。

次の2ページをご覧ください。取組の方向性ということで、8つの方向性を取り組んでまいりました。その8つの方向性につきまして、それぞれの各項目についての振り返りを3ページ以降に書かせていただいておりますけれども、時間の都合もございますので、この場では説明は割愛させていただきます、この後の地域福祉・健康班でご説明をさせていただきたいと思っております。

次期地域福祉ビジョン策定に当たりましては、現在見直し検討が進められている大阪市全体の大阪市地域福祉基本計画をはじめとした各分野の計画を反映するとともに、次期計画の策定ポイントとなる新たな要素を盛り込んでまいりたいと思っております。

資料の13ページをご覧ください。今後、計画の策定につきましては、ここに書かれています策定ポイントと、新たに取り組む項目の精査、整理を行った上で、下段の次期計画策定スケジュールに基づきまして説明をさせていただきたいと思っております。

この場につきましては、説明としてはこれが最後となりますが、本日の最後に本日お配りしている資料の中に評価シートというのがございますので、地域福祉ビジョンに関しましても、区政会議の委員さん、皆様の忌憚のないご意見を聞かせていただけますようお願い申し上げます。簡単ではございますけども、私からの説明は以上となります。どうぞよろしく願いいたします。

#### ○植田副議長

ありがとうございます。それでは、ここから班ごとの審議に移ってまいります。事業戦略担当課長からのご案内をよろしく願い申し上げます。

#### ○森岡事業戦略担当課長

班ごとの会議室をご案内させていただきます。子育て・教育班は5階、市民活動団体交流スペースへ、地域福祉・健康班は301会議室へ、情報発信班は502会議室へ、地域社会づくり班はこのまま講堂で行います。係の者が後ほどご案内いたします。

金子議員、須藤議員につきましては、よろしければいずれかの班、または順次各班回っていただきまして、意見交換の様子をご覧いただければと思います。

各班でご議論いただきまして、こちらへの戻りを8時20分をお願いしたいと思います。それでは係の方は皆さんを各会議室までご案内ください。

(分科会討議)

○植田副議長

そうしましたら、時間となりましたので、それでは各班で出ました意見等について、記録係の方にご報告をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

○子育て・教育班記録係（高橋（典良）企画総務課長代理）

では、子育て・教育班からいただいたご意見をご紹介させていただきたいと思えます。

大野委員からいただきました。主任児童委員さんに、いろいろ学校から情報等が来ているのだけれども、学校からなかなか区役所のほうにもいってない情報があるということで、学校ともいろいろ連携を区役所がとったうえで、対応に当たるべきじゃないかというご意見をいただきました。

石野委員からいただきましたご意見では、子育て支援サークルについて、参加率が非常に低くなってきているというふうな状況もお聞きしまして、民間の委託している事業者さんのところは多いと、そういうところからの情報は入ってくるので、そことの連携が必要じゃないかというふうなご意見をいただきました。

児玉委員からのご意見としましては、天王寺区としましての虐待の状況というのがちょっとよく分からない。あまりそういう虐待の状況という話も聞かないんだけど、なかなか現状の中で切羽詰まっているかというところは、そこまでは感じないということで、見ていただいている子どもさんも笑顔で学校に行っているというふうな状況とかもある中で、地域の行事などで親子さんをそういった行事にご参加いただいて、行事でコミュニケーションをとっていったらいいんじゃないかというふうなご意見をいただきました。

岡崎委員からは、最近タワーマンションが多くて、地域の方にあまり見られたりとか、関わりを避ける方、いやな方というのも多くなってきた。その中で、そういう虐待の関係とかというところを心配されている、不安に思われている親御さんとかいら

っしゃるということで、何かしらの相談ができるような電話相談窓口ですね。

例えば、お母さんSOSとか、お母さん110番とか、あまり区役所の相談窓口と  
いうのをあんまり前面に出さないような、そういう気楽に相談できるような電話番号  
が周知できればいいんじゃないかというふうなお話、ご意見をいただきました。

飛田委員からは、あまりそういう虐待の関係もそうなんですが、自殺とか普段と同  
じ雰囲気でも過ごされていて、周りから見て、その方が精神的に不安定な状況だとい  
うところが周りから気づかないようなことというのが多いということもありますので、  
それとあわせて周りの方も子どもさんが泣いているからといって通報とかするという  
のが、躊躇するということもあって、なかなか難しいんじゃないかというご意見も  
いただいております。

大野委員からは、専門的な方の電話相談窓口があるんだろうけれども、そういった  
ところがちゃんとあるんだよというようなところをもっと周知する必要があるんじ  
ゃないかという意見をいただいております。

平田委員からは、寄り添うことの大切さというのが非常に重要なので、気にかけて  
くれる人がいるんだということで、すごく安心を感じられるお母さん、親御さんもい  
らっしゃるかということで、そういったところを訴えかけることが必要じゃないかと  
いうご意見いただいております。

植田委員からは、ターゲットを例えば小学生であれば小学校、就学前であれば保育  
園、幼稚園というふうに、年齢層、ターゲットによって、どこと連携していくのかと  
いうところを明確にして対応していくべきだというご意見をいただいております。

以上になります。

#### ○地域社会づくり班記録係（辰巳係長）

それでは、地域社会づくり班から報告させていただきます。

まず、課題としましては、災害時の在宅避難のための家具の固定と、生活必需品や  
水、食料品のローリングストックの普及啓発について、ご意見を頂戴いたしました。

意見のほうを紹介させていただきます。

佐野委員からは、天王寺区はマンションが多いけれども、マンションの町会の方について、エレベーターが止まって上り下りが大変になるっていうことの意識がないのではないかというようなご意見を頂戴いたしました。

また、区役所にローリングストックの例を防災コーナーとして常設をすればいいのではないかというご意見を頂戴いたしました。

佐藤委員からは、今回の達成状況等を見るアンケートにつきまして、アンケート項目をもう少しアンケートする側の方がしやすいような工夫をすべきではないかというご意見を頂戴いたしました。

例えば、家具の固定なども1階はできているけれども2階はできてない。そういったときは、できているにすればいいのか、できていないにすればいいのかというところは迷うのではないかというようなご意見を頂戴しまして、アンケート項目につきましても工夫が必要ではないかというご意見を頂戴いたしましたのと、またアンケートの項目につきまして、防災トイレの問題につきましても、そういった自助という対応ができるかどうかというところにつきましても、そういったアンケート項目を考えたらどうかというご意見を頂戴いたしました。

また、広報紙の全戸配布を5月からしておりますが、そちらのほうでも例えばQRコードなどを入れて、防災に関するYouTubeなどの動画を見られるようにするという方法も一つじゃないかというご意見も頂戴しました。

栗谷委員からは、例えば親子遠足などの行事を考えて、そういった場でカセットコンロなどでカップラーメンとかをお湯を沸かして食べるといった経験も、子どもさんにも有効じゃないかなというところと、あとその使った後のリュックサック、その親子遠足に利用されたリュックサックなどを、例えば帰ってそこに防災グッズを入れ替えて、そういったリュックサックを置いておいてもいいよっていう形での発信の仕方も工夫していけばどうかというご意見を頂戴いたしました。

また、ヘッドライトについても、そういった場にもヘッドライトの普及ということにも力を入れていくといいのではないかというようなご意見を頂戴いたしました。

上田委員からは、民間を巻き込んで、例えば食品店やホームセンターなどで防災コーナーの設置をしてもらうような働きかけというのも必要じゃないかというご意見を頂戴いたしました。

また、学校などで防災に関することの体験みたいなこと、子どもさんが来てもらうということで、そういったことをしてもらうことで、家庭でそういう話にもつながるんじゃないかというご意見を頂戴していただき、例えば、缶詰とかお菓子とか非常用のカレーなどを災害時はこんな食事になるねんということ、例えば地域の青少年指導委員さんが、災害救助青年部さんも一緒に参加をしていただいて、そういった取組をしてもらうということも重要ではないかなというご意見を頂戴いたしました。

私からは以上です。

#### ○情報発信班記録係（関口係長）

それでは、情報発信班でいただいたご意見について発表いたします。

まずは、寺岡委員からいただいたご意見、SDGs 広報について、まだ市民感覚ではSDGs という言葉が遠い感じがしますというご意見いただきました。あと、役所の周知チラシ等について、まだまだ硬いイメージがあるので見るほうがもっと気楽に見られるようなものを作成してはというようなご意見いただいております。

立川委員からご意見でございます。2025年が天王寺区制100周年、あるいは大阪・関西万博になるんですけれども、そちらで募集しているポスターがあるんですけれども、そういったポスターの優秀賞などをタイムカプセルに保存するなどしてはどうか。あるいは、デジタルタイムカプセルといいますか、区ホームページ上で長い間見られるような感じにしてはどうかというご意見いただきました。

また、100周年とかに引っ掛けまして、区内の小学校でも周年行事を行うところがありますので、そういうところと協力してはどうかというご意見いただいております。

す。

あるいは、先ほどのポスターの件と引っ掛けまして、商店街等で子どもの絵を飾るであるとか、そういった取組も考えられるのではないかと。

あと、区のSNSについて、Twitterのフォロワー数、閲覧数が伸びていないということをご指摘いただきまして、区のイベント等をもっと積極的に発信してはどうか、あるいは、住みます芸人であるとか、近鉄さん等の地元企業との協力を考えてはどうかというご意見いただきました。

あと、小中学校に目安箱的なものを設置するなどして、小中学生から意見聴取をしてはどうかなどの意見もいただいております。

石川委員からのご意見です。回覧板による周知というのは、皆さんご自身も含めて見ておられるということで、そういったものを積極的に活用してはどうかということでご意見いただいております。

最後、三輪委員なんですけれども、先ほど申し上げた100周年と万博のポスター、そういった作品はホームページに掲載してはどうかというところですね。あとは、ホームページ関係でいいますと、まだまだ区ホームページは見づらいところがあると。天王寺区の特徴を表した広報紙の特集ページなんかをホームページに掲載してはどうかということで、ご意見いただいております。

また、100周年を機に地元ゆかりの企業とか、お店との協力ということなんかを企業さんのメリットなんかも考慮しながら、区で考えてみてはどうかということですね。

あと、情報発信については、街角の広報板というのは、時々ご自身も見られているというところで、積極的にそのあたりを活用してはどうかということで、ご意見いただいております。情報発信からは以上になります。

#### ○地域福祉・健康班記録係（岡本係長）

それでは、地域福祉・健康班から報告させていただきます。

まず、中野委員から、独居高齢者さん向けに地域の行事を回覧板で回してみたけれども、高齢者のお宅を訪問する際に、これまでの食事サービス、ふれあい喫茶、公園清掃、夜回りなど様々な案内を、一つにして案内することで来てくれる方が増えて、地域とつながっていったらと思っっているというご意見をいただきました。

余部委員から二つご意見いただきまして、一つは広報紙。これまで全戸配布をと区政会議の場でご意見いただいまして、それが5月から全戸配布に変えていただいたこと。福祉コーディネーターを立ち上げていただいたこと。この間区政会議で出した意見が実行されているというご意見をいただきました。

もう一つ余部委員から、男性高齢者が地域活動に入ってもらえない。聖和連合では、「昭和男のロマン喫茶」をずっと開催していたけれども、コロナでできていなかったのですが、今年の5月に再開し、8月12日に第2回を開催するなどしておられる。男性高齢者に参加していただくための方策として、ボランティアを民生委員と一緒に訪問し、対面で話をするすることで、地域活動の参加につながっていく。地道にやっていくということが大事であるというご意見をいただきました。

#### ○地域福祉・健康班記録係（庵係長）

引き続き、安田委員につきまして、ご意見をいただきましたので、ご報告させていただきます。安田委員からは、次期の地域福祉ビジョンの改訂でご意見をいただきまして、1点目といたしまして、次期計画の策定ポイントというところで、ヤングケアラーという項目があるんですけども、これにつきまして現在そういう話題となっている点から、今回項目として挙げているんでしょうかというご質問をいただいたところなんですけれども、そのお話の中で子どもを取り巻く状況の中で、こういった児童がいるということがマスコミで問題視されまして、学校などの調査の中で見えてきた実態がございます。実際、天王寺区内でどれぐらい、何件そういったヤングケアラーが必要となっているケースがあるかということにつきましては、潜在的な問題だったんです。実態としては。件数的には不明なところではあるんですけども、今後、学



校とか地域の中での気づきということがやっぱり大切なんじゃないかということで、今回ご意見をいただいたところでございます。

また、背景といたしましては、昔と違いまして、周りの大人が個人個人というところになってしまっていて、地域の中での無関心といいますか、そういうつながりというところが減っているところが原因ではないかということでご意見をいただいたところでございます。

もう1点といたしまして、これが地域福祉ビジョンに関してなんですが、他職種のつながりというところと、総合的な相談支援体制づくりというところが、内容が重複しているんじゃないかというところで、ご意見、ご指摘をいただいたところでございます。

こちらのほう、実際の内容が重複しているところがございまして、他職種のつながりのところにつきましては、認知症高齢者の増加などのいわゆる高齢者支援のところが施策のメインとなっているところでございまして、一方で総合的な相談支援体制づくりにつきましては、福祉課題が現在、複雑化、多様化しているというところが問題視となっているところでございますので、複合的な問題として、今後地域や行政などが一体として取り組んでいくということが、この事項につきましては構築していくというところで取組となってくるところあるんですが、そのためには今申し上げましたように、高齢のところ、事業としての取組が重複しているところがございまして、次期計画のところ、そこら辺をきちんと整理させていただいた上で、計画を盛り込んでいったほうがいいのではないかということでご意見をいただいたところでございます。

以上となります。ありがとうございます。

#### ○植田副議長

ありがとうございました。ずいぶん活発な意見が出たように、今回はいい会議だったんじゃないかなと思います。

議題につきましては、以上で終了とさせていただきます。ここで区役所に進行をよろしくお願い申し上げます。

#### ○森岡事業戦略担当課長

植田副議長、ありがとうございました。

それでは会議全体を通しまして、加藤区長からコメントをよろしく願いいたします。

#### ○加藤区長

皆さん、大変長時間にわたりまして、ご議論いただきましてありがとうございます。非常に様々なご意見を頂戴することができました。ありがとうございます。

いくつか少し気になるところで申し上げますと、子育て・教育班のほうでご意見いただきましたような、基本的な学校との情報の連携であるとか、仕組みは少しずつ充実をしてきて、制度としてはいろんな仕組みができてきております。それを運用していくうえで、やっぱりそれは職員同士の連携みたいなところの問題になってきますので、しっかりとそういったことについては、取組を進めていきたいと思っております。

それから、地域社会づくり班でいいますと、防災の関係でご意見いただきましたけれども、本当にマンション住民の方々の防災意識っていうのが、やっぱり我々としても非常に問題意識としては持っております。ご意見にも、トイレの問題なんかもありましたけれども、いわゆる凝固剤なんかを使った形で災害非常時にはとりあえず安全確保ができるまでは、そういう凝固剤なんかを使った形で対応していただくというようなことを引き続き啓発していく必要があると思っておりますけれど、なかなかこれをご理解いただくまで時間がかかっているというのが正直なところでして、今日は区役所の問題意識として、家具の固定であるとか、あるいはローリングストックという形で、災害時に向けて食料、水というものをどういうふうに確保していただくか。マンションなんかでしたら、本当に在宅避難が基本になってくると思うんですけれども、

そのための準備を含めまして、本当に問題意識として持っておりますが、なかなかそんな進んでいないのが正直なところですので、いただいたご意見も踏まえまして取組を引き続き進めていきたいと思っております。

情報発信班でいただいたご意見で言いますと、T w i t t e r というのはなかなか難しいっていうのがあります。そもそもなかなかご覧いただけないっていう部分もありますけれども、やはり出していくことによって、少しでも広げていただくっていうようなツールとしては、有効なのかなと思っておりますので、こういった形で展開ができるのかっていうのは、少し我々としても考えていきたいなと思います。

それから、以前からご意見いただいている特集記事について、ホームページとかでまとめてみたらどうかっていうご意見、一応私どもとしてもご意見踏まえて対応していく準備を進めているんですけども、今回全戸配布したということについて、好意的なご意見を頂戴しましたけれども、それによって特集記事がなかなか難しくなっているという実情もございます。私ども、特集記事を注力することによって、伝わる広報というのを意識していこうということで進めてきているんですけども、やはりページ数が少なくなりますと、毎月毎月悩んでいるというのが率直なところでして、そういう意味ではホームページに今までのような形で有効な記事が掲載できるかというの、今後継続的にできるかどうかのありますけれども、これまでのストックについては、少し天王寺区で特徴的な記事っていうのをやってまいりましたので、ぜひそういうご意見を踏まえて対応していきたいと思っております。

地域福祉・健康班につきましては、地域福祉ビジョンの改訂につきまして、ご意見いろいろ頂戴いたしましてありがとうございます。総じて時代の変化に応じて、どういふふうに対応していくのかというのが福祉課題では非常に大きな問題かなと思っております。いろんな課題、新たな課題が登場しますけれども、そういったものにつきましても、実情を踏まえた形で何が有効なのかという観点で議論を進めていきたいと思っております。

地域福祉ビジョンの改定におきましては、これからもご意見いただきながらまとめていきたいと思っておりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

いただきましたご意見に関しましては、今後対応方針等を私どものほうでまとめまして、また区広報紙等でお示しできればと思っております。

本日は大変貴重なご意見たくさんいただきましてありがとうございます。本日のご議論もしっかり踏まえさせていただいて、今後対応させていただきたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

本日はありがとうございます。

#### ○森岡事業戦略担当課長

最後になりますが、本日ご出席の金子委員、須藤議員から一言いただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

#### ○金子議員

皆さん、長時間お疲れ様でした。毎回、この区政会議に参加させていただいて、皆さんのご意見をお聞きして、本当にいつも地域のことを課題認識を持って出ていただいてありがたいなと思うばかりでございます。

ただ、いつも同じご意見が出てくるのが、やっぱりいろんな事業を天王寺区でも提供はさせていただいているけれども、周知と広報がなかなか行き届かなくて、住民の皆さんがご存知ない事業、勿体ないなというようなご意見いただいていると思います。

私もそこは本当にこんな事業あるんやっていうのは、いっぱい広報紙を見ると分かるんですけども、広報紙っていうのをなかなか見ない方もいらっしゃるし、私はLINE@を登録させていただきまして、そしたら定期的に発信がこっちから見なくてもホームページ見に行かなくても発信されるので、今はちょうど紙媒体とデジタルの過渡期なのかなと思っておりますので、例えば今回新しく転入届が出された方には、LINE@を積極的におすすめして登録して、その場で登録できる、QRコードだけ読み取れば。なので、そういったことをきちっと窓口で徹底していったらどうかとい

うのが思いました。

それと、この区政会議の運営について今日思ったことを言わせてもらおうと、先に職員さんの皆さんご説明をされるのは、もちろんご説明必要だと思うんですけど、ちょっと長いかなと思ったのが私の感想でした。せっかくこれだけの住民の方々、地域の方々がお集まりいただく機会ってあまりないと思うので、できる限り住民の皆さんの声をお聞きできる時間をもう少し確保していただいたらなと思うのが一つ思ったことでございます。

それで、各ご意見について言わせてもらうのはできないんですけど、ちょっと気になったことだけ言わせていただきますと、子どもの虐待発覚の難しさというのは、本当に皆さんがどうやって認知していけばいいのかっていうのは、ずっとあの手この手で学校と児相とかもちろんですけども、区役所も一緒になって制度設計をしているものの、やはり家庭内の出来事なので、それが表に出てくるってことがなかなか難しい。という、地域の本当に隣近所の皆さん方が、どれだけそういった目を見張らせるか、耳をきちんとお聞きいただいているかっていうことが本当に大事になってくるのかなと思うので、その辺のあたりと地域の皆さんのお力添えをお願いしたいなと思っております。

それと最後ですが、喫煙所設置のことにに関して、商店会連盟の方から3月に陳情書を市会に出していただいて、それを受けて私ちょうどその部、委員会に入っておりますので質疑させていただきまして、2025年の1月までに市内120ヶ所っていうのはもう決まっているのですけれども、閉鎖型と言いまして箱になっているもの、市内120ヶ所設置するということは決まっております。ただ、箱型というのはすごくお金もかかりまして、120ヶ所では市内全域で賄えないんじゃないかというご意見いただいております、これをもう少し箱型ということにこだわらずに、パーティション型でもいいので作れるところには作っていかうという方針に軌道修正はさせていただきますように、市長には私からも指示させていただいております。天王寺区内

につきましては、4ヶ所に新規で設置する予定にはなっておりますけれども、それも私から天王寺区に既存のもあるということで、新しくは4ヶ所で、しかも箱型なのということだというお話ですけれども、やはり市内全域禁煙というものの実効性を保つために、その個数で足りるのかどうかっていうのは、もうちょっと検証を進めるようにということも議論はさせていただいておりますので、今一度ちょっと見守っていただければなと思います。

本日は本当に長時間ありがとうございました。よろしく申し上げます。

### ○須藤議員

皆様、本日は夜19時からこの時間まで本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。私、今回初めて区政会議に参加させていただいて、やはり情報発信についてはT w i t t e rの活用というところは確におっしゃるとおりだなと思っていて、必要なのはやはり目的ある広報なので、やらされ感でやるのであればやらないというような線引きが必要かなと。

福祉健康については、やはりすごくはっとさせられたのは、ヤングケアラー自身、自分がヤングケアラーだって気づいてないっていうことですよね。

お母さん、お父さんの介護福祉することが当たり前だと思っていて、いつの間にか自分の時間がない。そういうことを周りの人がどう気づいてあげるのかっていうことがすごく重要だなと思っています。

子育て・教育については、虐待に関することですね。そこの情報発信であったりとか、どういうふうにそこをケアしていくのか。

もう一つ、地域社会づくりで、私面白い言葉だなと思ったのが、災害給食みたいなところで湯せんをしないで食べてみようみたいなことですね。冷たいものを冷たいままで食べてみるっていうことをやってみるというのは、面白いんじゃないかというような意見が出ました。

手短に今回お話しさせていただきたいんですけれども、一つは天王寺区は人口が増

えています。去年で1000人程度増えていますが、550人ほど外国人の方がお住まいになっています。ここの近くの警察病院の跡地についても、高層マンションが建つ可能性が高いと聞いています。そうしたときに、教育インフラ、五条小学校もう満杯ですので。いいことなんです。人が増えるのは。けれども、それを早く天王寺区側が意思を持って都市計画を描かないといけないと思っています。決してやらされ感ではなくて、皆様の意見をきっちり聞いて、天王寺区の区政にぜひ反映していただきたいなと思っています。

私もできることは可能な限り協力していきたいと思いますので、本日は皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。

#### ○森岡事業戦略担当課長

金子議員、須藤議員、ありがとうございました。

植田副議長、委員の皆様、多くの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

また本日の会議をもって、本日お集まりの区政会議委員の皆様の任期が一旦終了となります。これまで2年間、天王寺区政に並々ならぬご高配とご指導いただきましたこと、改めてお礼申し上げます。2期4年間、委員としてご協力いただきました方々につきましては、条例上、3期目を引き受けていただくことができないことになっております。4年間ご尽力いただきまして本当にありがとうございました。今後も天王寺区政に対するご協力、ご指導をよろしくお願いいたします。

現在1期目の委員の方につきましては、地域団体推薦の委員の方は推薦状の提出を、公募委員の方は再度応募いただいて、引き続き天王寺区政にご高配とご指導を賜りたいと存じます。公募に関しましては、広報紙8月号のトップページに掲載しまして、ホームページにもアップしておりますので、ご参照いただければと思います。

地域団体推薦委員の中で、本日次期委員の推薦用紙お持ちいただいている方は、推薦用紙を出口のところで受付担当者にお渡しください。

それでは以上をもちまして、令和5年度第1回天王寺区区政会議を終了させていただきます。

お帰りの際に資料4の評価シートを出口のところでご提出ください。本日は遅くなりましたが誠にありがとうございました。